

軽くつくれば大きなメリット

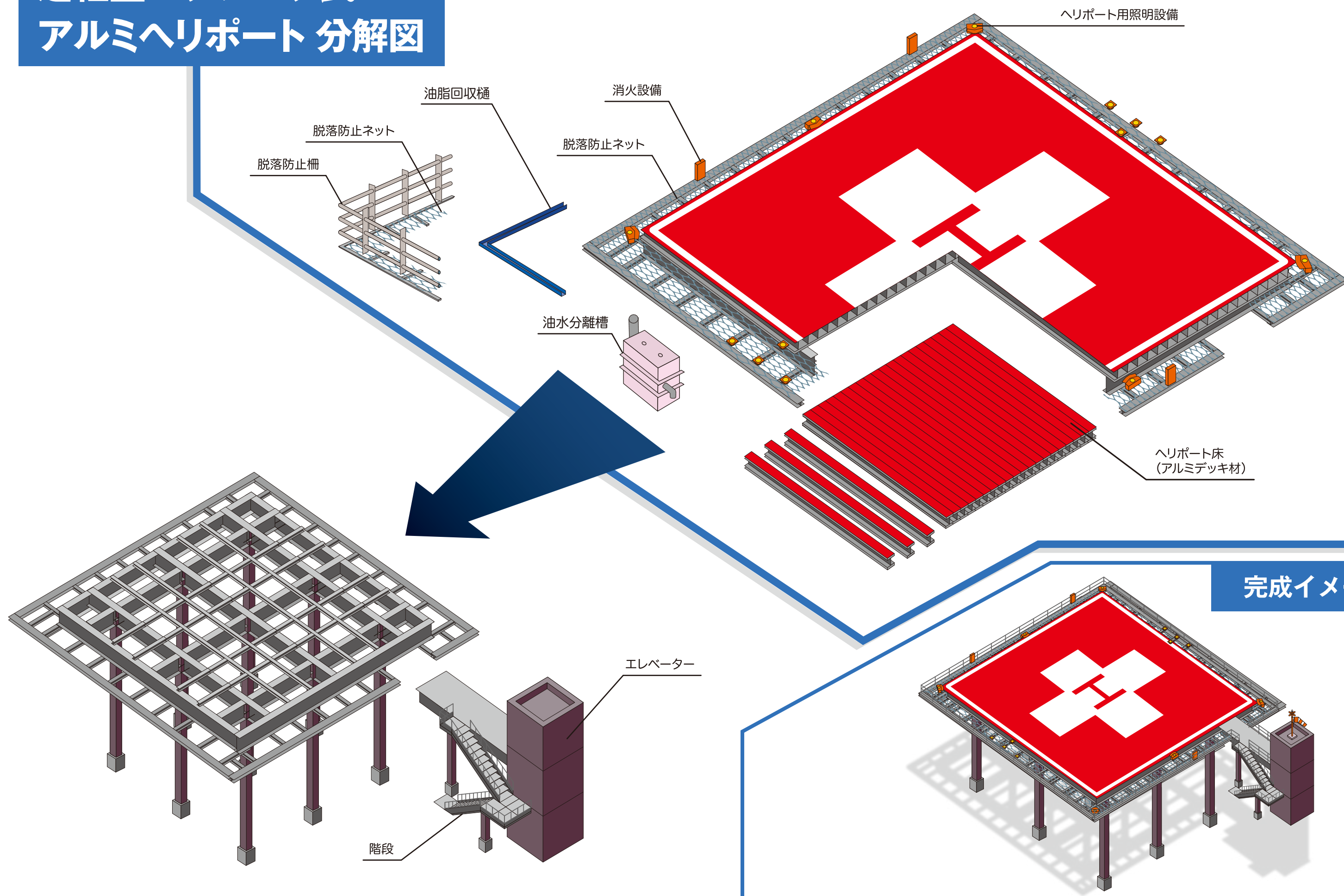
プレハブアルミヘリポート

PREFAB ALUMINUM HELIPORT



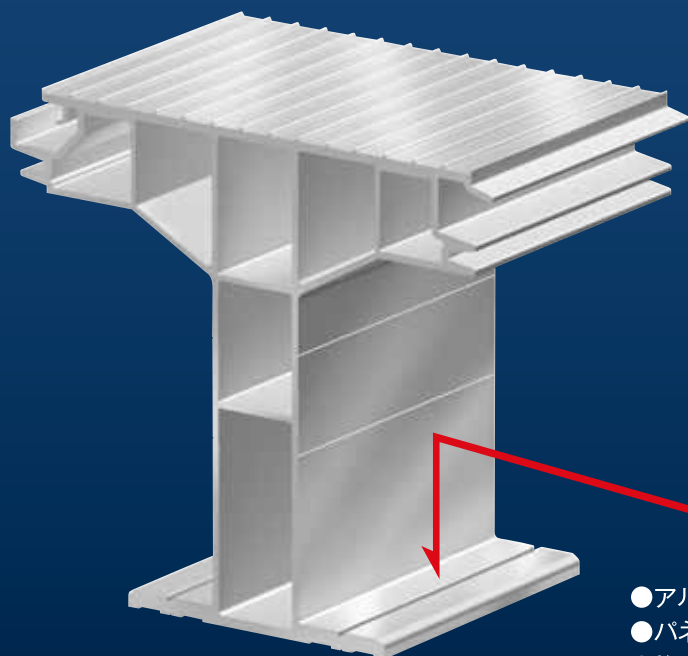
超軽量!! プレハブ式 アルミヘリポート 分解図

エアロファシリティーにおまかせください。



完成イメージ

ヘリポート用アルミデッキ材の性能特性

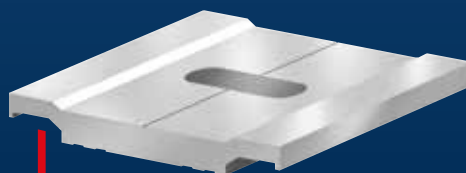


アルミ製デッキ材



※断面図

アルミ製デッキ材押え金物



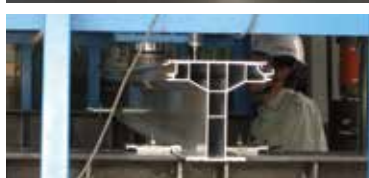
- アルミの美しさと軽さを活かした軽快な景観デザインを実現。
- パネル強度を活かしたシンプルな構造およびデザインを実現。
- 施工しやすいシンプルな構造で、工程簡略化や工期短縮が可能。
- アルミ製で軽量のため、建物本体の構造スリム化が可能。
- シンプルな施工で、撤去作業も容易。100%リサイクル可能。
- 長期間の使用に耐えられ、ライフサイクルコストの抑制を実現。

●アルミ製デッキ材

材料規格	アルミニウム合金押出形材製デッキ材 (材質 A6005C-T6)		形状寸法 巾×高さ	200×200mm
構造特性	断面積	3859.55mm ²	ヤング係数	70000N/mm ²
	単位重量	10.604kg/m	せん断弾性係数	27000MPa
	断面2次モーメント	2248 cm ⁴	ポアソン比	0.3
	断面係数	180.87cm ³	線膨張係数	23×10 ⁻⁶ /K
	基準強度	210N/mm ²	密度	2700kg/m ³

■日本国内の公的試験場で「品質性能試験」を実施

部材を嵌合させて使用するアルミデッキは単体の断面二次モーメントなどの数値だけでは正確な応力がつかめません。そのためエアロファシリティでは国内の公的試験場で嵌合させた状態で、応力などの性能試験を行なっています。



トータルコストの軽減 軽く強く施工を早く プレハブアルミヘリポート

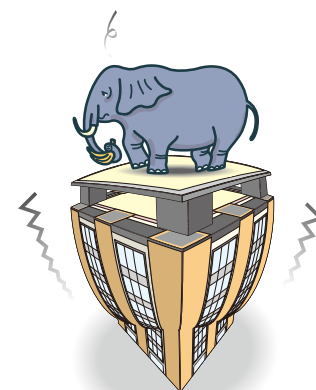


プレハブ式アルミヘリポートは従来のコンクリート製に比べ、重量は約 10 分の 1 に軽減。屋上の荷重が軽減できれば建物本体の躯体重量も軽減でき、建築のトータルコストも削減されます。またプレハブ式のため施工が簡単、工期が短く天候にも左右されにくいメリットがあります。欧米では約 30 年前から使用されており、メンテナンスフリー、リサイクルできるアルミデッキはライフサイクルコストを安くすることができます。

屋上軽量化でビルもらくちん!!

コンクリート製よりビル建物への負担が少ない
「プレハブアルミヘリポート」がオススメです!

通常ヘリポート
430 トン



コンクリート製と比較し、
約 1/20
の軽さ

プレハブアルミヘリポート

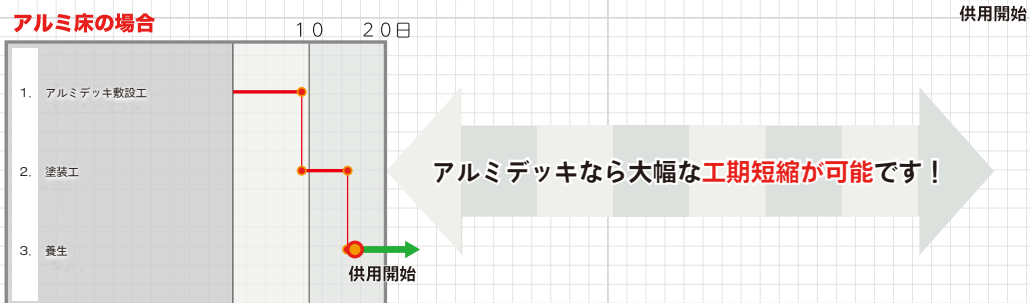
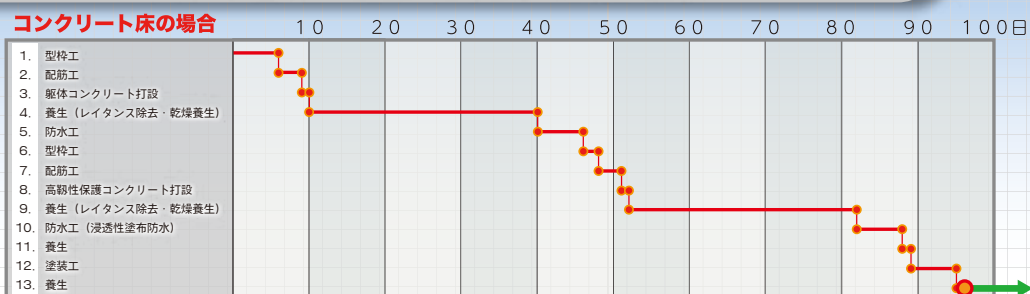
27 トン



条件1：デッキ部分広さ=21m×21m

条件2：ビル屋上設置（ヘリコプター最大離陸重量6トン…衝撃荷重 19.5 トン）

工期短縮 実際に施工した場合の
ヘリポート床 施工期間 を比較してみました！
※ヘリポート付帯設備工事は含まない



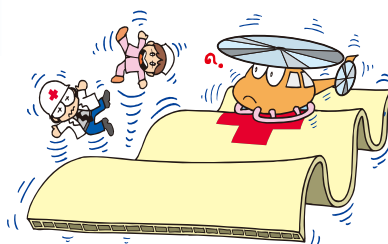
安全設計もパッケージで

航空灯火、給油、消火、脱落防止、油水分離槽などヘリポートに関する全ての付帯設備をワンパッケージで納めることで、より廉価にヘリポートを建設することができます。

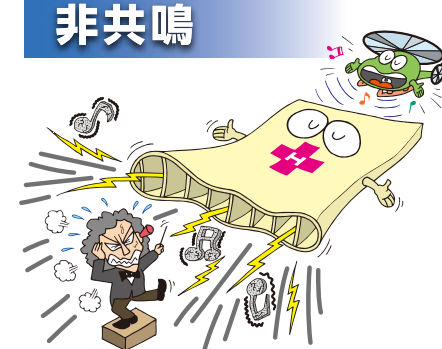


非共振

ヘリコプターの特徴の一つが、ローターの回転とエンジンから生じる独特の振動。この固有振動が桁の周波数と揃ってしまうと共振が起こります。エアロファシリティの桁床材は緻密な計算と実験からこの共振が発生しないように設計しています。これまでの確かな信頼と実績がそれを証明しています。



非共鳴



桁床材の特徴は管構造。ヘリコプターから発生する音がこの管を通過するときに管がラッパの役割を果たし、騒音を増幅することがあります。エアロファシリティの桁床材は、周波数の分析と管の形状設定でこれらの心配を回避できます。

カスタムメイドでどんなデザインのヘリポートも可能!



**アニメCF
作りました!**

見れば
アルミヘリポートの
すべてがわかる!

動画サイトで

病院屋上ヘリポート を検索!!



エアロファシリティ株式会社

お問合せ 〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 6東洋海事ビル8F
TEL: 03-5402-6810 FAX: 03-5402-6815

www.aero.co.jp